

中町中学校だより 丘山通信



多可町立中町中学校

令和7年5月1日（木）発行

<https://www.town.taka.lg.jp/naka-jhs/>

電話 32-0009 文責：校長 神崎



たった一言が、人の心を温める・・・

学校長 神崎進吾



新年度が始まり、早くも1ヶ月が過ぎました。1年生も、良い意味での緊張感を保ちながら、少しずつ中学校生活に慣れてきた様子が見え、2・3年生も、新たな気持ちで新年度に臨もうとする姿勢が言動の随所に見られ、嬉しく思っています。

特に3年生は、生徒会役員を中心に最上級生としての自覚をもった行動が随所に見られ、非常に頼もしく感じています。概ね、どの学年も順調に新年度のスタートを切ることができたのではないのでしょうか。

この4月、新年度の始まりにあたり、生徒たちにとって大きな課題の一つが、新しい人間関係をいかに築くかという点です。社会に出れば、さまざまな価値観や背景を持つ人々と良好な関係を築き、円滑にコミュニティを形成していく力が求められます。この時期に新しい人間関係を築いていくことは、生徒たちにとって大きな学びの機会でもあります。

そこで、去る4月21日（月）の生徒朝会では、次のような話をしました。

新年度が始まって、2週間が経ちました。きっと、それぞれのクラスで新しい友だちにも少しずつ慣れ、良い人間関係を築き始めているころだと思います。さて、ここで皆さんに一つ質問です。

「新しいクラスの仲間と仲良くなり、良い人間関係を築くために、何かアクションを起こしてください」

「ただし、そのアクションにかけてよい時間は5秒間だけです」

そう言われたとしたら、皆さんはその5秒間で、友だちに対してどんなアクションをしますか？

実は方法があるのです。こんな言葉があります。

「たった（ ）が人の心を傷つける。たった（ ）が人の心を温める。」

（ ）には同じ言葉が入ります。何が入ると思いますか？

答えは、「たった（一言）が人の心を傷つける。たった（一言）が人の心を温める。」

私は学校生活の中で、本当にそうだなと実感することが多くあります。皆さんも、仲間の心ない一言によって落胆したり、友達から投げかけられた温かい励ましの一言によって、元気を取り戻したりした経験があると思います。

私は、毎朝、皆さんから、笑顔で元気あふれる「おはようございます」というあいさつを受けます。私もあいさつを返すと、途端に気持ちが明るくなり、良い一日のスタートを切ることができます。そして、言葉のもつ力を改めて実感します。このあいさつは、たった1秒です。

また、先週、朝の立ち番をしていると、一人の男子生徒がこう声をかけてくれました。「先生、向こうで友達が自転車のひもが絡まって困っています」すぐに一緒にいっしょに先生がその場に行き、絡まったひもを切って対処してくださいました。何気ない一言ですが、友だちを想う温かい気持ちが伝わってきて、何だかとても嬉しい気持ちになりました。これも一言ですね。

他にも、この春、卒業した先輩が、校長先生宛に書いてくれたメッセージの中に、こんな言葉がありました。「校長先生が、気持ちが落ち込んでいる時に、校舎ですれ違ったりしたら、よく声をかけてくださって、とっても嬉しかったです」 私はどんな言葉をかけたのかははっきりとは覚えていません。入試前でもあり、少し表情がしんどそうだったので、「いろいろあるやろうけど、ぼちぼち行こうか」といった一言をかけたかと思います。これも一言ですね。

今から10年ほど前、NHK放送局が「美しい日本語」について、各界の指導的立場にある方にアンケート調査を行ったところ、第1位が「ありがとう」、第2位が「さようなら」、第3位が「はい」、第4位が「すみません」、第5位が「おはようございます」という言葉だったそうです。私たちの日常生活で、自然に使われている言葉です。第5位には「おはようございます」が入り、他にも挨拶の言葉がいくつも入っています。そして第3位には返事の「はい」が、第1位には「ありがとう」が入っています。

挨拶は、お互いの存在を認め合う人間関係の基本です。お互いに顔を見合わせて行う挨拶は自分と相手を大事にすること、尊敬することにつながります。「はい」という返事は、世界に一人しかいない自分を大事にすることにつながります。そして、「ありがとう」と言われた人は気持ちがほっこりと温くなり、幸せな気持ちになります。

どの言葉も、人と人の心をつなぎ、皆さんと周りの人の心の距離を縮め、みんなが幸せになれる言葉、相手を思いやる言葉です。だから美しいのだと思います。そんな「美しい言葉」は、人と人を結び、お互いの心と心を通い合わせ、楽しく、住みよい学校、社会をつくり出すための一番身近な手段なのだと感じます。

しかし、一方で、「美しい言葉」とはかけ離れた、冷やかしかからかい、いじりや嫌なあだ名などの言葉が聞こえてくることがあります。言っている本人はさほど悪気はなくても、周りの人を知らず知らずのうちに傷つけている言葉です。

また、クラス全体の雰囲気をも暗くするマイナスの言葉もあります。「面倒くさい」「だるい」「ウザい」といったマイナスの言葉です。これも言っている本人はさほど悪気はなくても、クラスの頑張ろうという前向きな気持ちがどんどん削がれていきます。

そして、これらの言葉は、同時に、言った本人に返ってくる言葉でもあり、自分自身の心も乱れさせるものではないかと思っています。人は受ける言葉によって自分が思っている以上に影響を受け、反対に自分の発する言葉で周りの人に影響を与えます。

この中町中学校を、居心地がよく、安心してそれぞれよさを発揮できる学校にするために、「たった一言が人の心を傷つける。たった一言が人の心を温める」の言葉を胸に、自分が発する言葉の影響を意識しながら学校生活を送ってほしいと思います。

最後に一つの詩を紹介します。

『一秒の言葉』

小泉吉宏

「はじめまして」この一秒ほどの短い言葉に、一生のときめきを感じることもある。

「ありがとう」この一秒ほどの短い言葉に、人の優しさを知ることがある。

「がんばって」この一秒ほどの短い言葉で、勇気がよみがえってくることがある。

「おめでとう」この一秒ほどの短い言葉で、しあわせにあふれることがある。

「ごめんなさい」この一秒ほどの短い言葉に、人の弱さを見ることがある。

「さようなら」この一秒ほどの短い言葉が、一生の別れになる時がある。

一秒に喜び、一秒に泣く。

一生懸命、一秒。人は生きる。

4月の教育活動

<1年生、校内探検・オリエンテーション>

4月10日（木）1校時に、新しく中学生になった1年生が、校内探検を行いました。教室をはじめ、図書室、音楽室、理科室など、これから使用することになる教室を見学し、ワクワクした表情がたくさん見られました。初めは少し緊張していた1年生たちも、最後には笑顔いっぱい探検を終えることができました。これから始まる中学校生活が、もっと楽しみになった1日でした。

また、11日（金）には、1年生が体育館に集まり、中学校生活のオリエンテーションを受けました。配られたパンフレットを手に、生徒たちは少し緊張した面持ちで、先生の話に耳を傾けながら、中学校での生活の仕組みやきまりについて理解を深めていました。これから始まる新しい日々に、期待と少しの不安が入り混じったような空気が会場を包んでいました。

<1年生、各教科の授業開きスタート！>

4月14日（月）から、中学1年生の各教科の授業がいよいよ本格的にスタートしました。入学式を終え、新しい環境に少しずつ慣れてきた1年生たち。この日から、国語・数学・英語・理科・社会など各教科で、「授業開き」が行われ、それぞれの先生方から授業の進め方や評価の方法、これからの学びに向けての心構えについて話がありました。生徒たちは、真剣な表情で話を聴き、新しい教科書を開いて初めての授業に臨む姿が印象的でした。これからの中学校生活に向けて、一歩ずつ成長していく姿が楽しみです。1年生のみなさん、これから始まる3年間の学びを通して、自分の可能性を広げていってください。先生たちも全力で応援しています！

<部活動紹介>

4月18日（金）、放課後に体育館で、1年生が楽しみにしていた部活動紹介を行いました。各部では、キャプテンや部長による力強い紹介のあと、ユニフォーム姿の先輩たちが工夫を凝らしたパフォーマンスを披露し、後輩たちに入部を呼びかけました。また、多可町教育委員会からは、昨年度から始まった地域クラブについての説明もありました。どの部活動やクラブを選ぶにしても、大切なのは「本気でやるからこそ面白いし、学びがある」ということです。友達が入るからではなく、自分の目でしっかり確かめて、よく考えてください。そして、3年間本気で打ち込める部活動やクラブを、ぜひ選びましょう。

<1年生、部活動体験>

4月18日（金）～4月25日（金）まで、本校では新入生を対象とした「部活動の体験入部」を実施しました。この期間中、1年生は興味のある部活動に自由に参加し、実際の活動を体験します。先輩部員や顧問の先生方とふれあうことで、自分に合った部活動を見つける貴重な機会となるため、1年生は積極的に参加していました。どの部活も、先輩たちが張り切って、1年生を迎えていました。先輩たちの雰囲気や活動の様子を、実際に見て・感じて、自分に合った部活を見つけられたでしょうか。



<全国学力・学習状況調査>

4月14日（月）と17日（木）、3年生が「全国学力・学習状況調査」に臨みました。教科は国語と数学、それに理科です。これまでの学習で、新学習指導要領で示された学力がどれくらい身につけているのかを調べる全国規模の調査です。あわせて、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査もあわせて実施しました。問題は、思考力や活用力を問う良問揃いです。3年生は、真剣な表情で調査に臨んでいました。結果をもとに、生徒の学力や学習状況等を把握・分析し、今後の指導の改善や生活支援などに役立てます。1、2年生については、12月に「総合学力調査（5教科）」を実施する予定です。家庭でも引き続き、子どもたちの家庭学習へのご支援をお願いいたします。



<読書ウィーク>

4月14日（月）から金曜日にかけての5日間を「読書ウィーク」として、朝学習の時間を活用し、朝の読書に取り組みました。スマートフォンやタブレットの普及により、生徒たちが以前に比べて本に触れる機会は少なくなっています。そんな中、今朝は多くの生徒が、自分で選んだ本に集中して取り組む姿が見られました。朝の時間帯には図書室も開館しており、本を借りることができます。空き時間やすきま時間を上手に使って、本に親しんでほしいと願っています。ぜひこれを機に、ご家庭でもスマートフォンを少し脇に置いて、家族そろって読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。



<大阪・関西万博への校外学習を実施しました！>

4月22日（火）、生徒たちが心待ちにしていた 大阪・関西万博への校外学習を実施しました。今回の研修は、兵庫県のご支援により全校生の参加費が無料となり、さらに中学校統合記念事業の一環として、多可町のご厚意により往復のバス代も無料で実施することができました。多くの方々のご支援によって実現したこの貴重な機会に、心より感謝申し上げます。

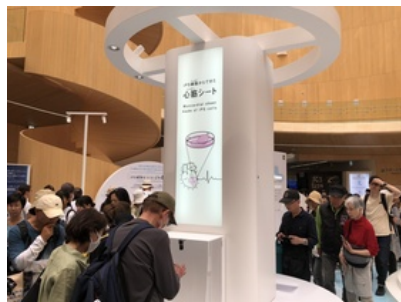


この日に向けて、4月中旬には各クラスで事前学習を進めました。今年度のスローガンは「Feel the Future（未来を感じよう）」。世界各国から集まるアイデアや文化に触れることで、未来を生きる自分たちの姿を想像し、感じ取ってもらうことを目指しました。現地では、ただ展示を見るだけでなく、話題のスポットである「大屋根リング」の上での記念撮影、コモンズ見学など、4つの「ミッション」にも挑戦します。生徒たちは「どんな新しい技術があるのだろうか？」「日本と他の国の文化の違いってどんなだろう？」など、それぞれの期待を胸に準備を進めました。



会場では、私たちのほかにも多くの学校団体が訪れており、混雑や待ち時間もありましたが、生徒たちはさまざまな国のパビリオンを巡り、その国の文化に触れることができました。また、世界中から集まった AI やロボット、バイオ技術などの「未来を創る技術」にも間近で触れることができ、大変貴重な経験となりました。また、「コモンズ」と呼ばれる体験型施設では、外国の方々に積極的に声をかけたり、各国のスタンプを集めたりと、生徒たちは楽しみながら国際交流を体験していました。まさに万博ならではの「学び」と「楽しさ」が詰まった一日となりました。本日、生徒たちがそれぞれに感じた「未

来」を、これからの学びや生活の中でどう活かしていくかは、一人ひとりに委ねられています。この体験が、少しでも将来の夢や目標につながってくれることを、心から願っています。



<交通安全教室>

4月25日（金）6校時に、西脇警察署交通課のご協力をいただき、交通安全教室を実施しました。近年、自転車利用者が加害者となる事故が増加しています。また、来年4月からは道路交通法が改正され、違反に対して罰金が科される場合もあります。今回の講義では、まずドライブレコーダーに記録された実際の事故映像をDVDで視聴し、事故の恐ろしさを実感しました。続いて、自転車による事故を防ぐために注意すべき点について学びました。

自転車と自動車の事故は、たいていの場合、双方の交通ルール違反が原因となっています。特に事故が多発するのが交差点です。事故の当事者とならないために大切なポイントとして「二列で並んで走行しない」「交差点に入る前に減速する」「一時停止では、必ず止まる」「進路変更時には必ず右後方を確認する」「左折車の巻き込みに気をつける」「スマホ等ながら運転禁止」といったことが挙げられました。また、自転車の整備方法や正しい乗り方、ヘルメットのかぶり方などについても、実演を交えてわかりやすく教えていただきました。特に、ヘルメットのあごひもは指一本が入る程度にしっかり締めることが大切で、それができていなければ意味がないとのことでした。

小さい頃から自転車に乗っていることもあり、ついその危険性を軽視してしまいがちですが、自転車も「車両」のひとつであり、運転免許がなくても乗れるからこそ、交通ルールを守り、安全に乘る責任があります。今日学んだことをしっかりと心に留め、交通事故の「被害者」にも「加害者」にもならないよう、安全運転を心がけましょう。



<中町中発案！オリジナル献立の給食>

4月30日（水）の給食は、昨年度、中町中学校の2年生（現3年生）が家庭科の授業で考案した、オリジナル献立でした。メニューは、「アスパラとはるキャベツの和風サラダ」、「きんごまの甘辛味からあげ」、「たけのことわかめのすまし汁」、そして白ご飯と牛乳です。旬の野菜をふんだんに使った、春らしさあふれる献立で、この季節にぴったり。生徒たちは春の味覚を感じながら、美味しくいただきました。このオリジナル献立は、次回5月の給食にも登場予定です。どうぞお楽しみに！



部活動の記録

【剣道部】

○令和7年度北播磨主催春季剣道強化錬成大会 女子団体 優勝 中町中学校A

<第1回PTA理事会（お礼）>

4月17日（木）、夜に第1回PTA理事会が開催されました。昨年度の活動報告と新三役の選出に続き、お世話になった旧三役の皆さんに感謝状が手渡されました。その後、郷ごとに分かれて所属専門部を決め、さらに専門部ごとに集まり、正副部長の選出や年間活動計画の協議を行いました。理事の皆さんには大変お世話になりますが、1年間どうぞよろしくお願いいたします。



<授業参観・学校行事説明会（お礼）>

新年度が始まり、早くも3週間が過ぎました。1年生は、まだ緊張感はあるものの、徐々に中学校生活に慣れてきた様子が見え始めます。2・3年生もそれぞれ進級し、順調なスタートを切っています。4月26日（土）には、そんな生徒たちの様子を保護者の皆様にもご覧いただき、午後から授業参観を実施しました。1年生は、学級担任による音楽と理科の授業、2年生は、同じく学級担任による道徳と社会科の授業、3年生は、総合的な学習の時間として、修学旅行に向けた取り組みの様子をご参観いただきました。いつもとは少し違った雰囲気、生徒たちは（先生も？）少し緊張気味でしたが、どの学級でも楽しそうに学習に取り組む姿や、真剣に話を聞く様子が見られました。また、参観授業後は、2年生はトライやる・ウィーク、3年生は修学旅行と進路についての説明会を実施しました。ご多用の中ご来校いただきました保護者の皆様、誠にありがとうございました。



<スクールカウンセラーの勤務について>

本年度も橋根千尋（はしね ちひろ）先生が、スクールカウンセラーとして週1回、毎週水曜日に勤務します。例年、GW明けから少し気持ちがしんどくなる人が増える傾向にあります。ちょっと気になること、勉強のこと、友だちのこと、部活のこと。何でも気軽に相談してみてくださいね。また、保護者対象に教育相談も受け付けています。子育ての悩み、思春期特有の悩み等、相談がありましたら気軽に学校（担任や教頭等）に連絡してください。



「丘山通信4月号 返信欄」から

たくさんのご意見やご感想をいただき、ありがとうございます。皆様のご意見やご感想の交流の場とし、今後の指導にも活かしていきたいと思っておりますので、是非、ご返信お願いいたします。

【1年生】

- ・新しい学校生活に不安もありながら、期待に胸を膨らませる子どもの姿をととても微笑ましく思います。親の心配をよそに新しいことにチャレンジする姿には逞しさを感じます。また、先生方の熱意あるお言葉に、子どもの一番の理解者になれるよう、身の引き締まる思いです。三年間どうぞよろしくお願いいたします。
- ・今年から中学校生活が始まりました。新しい友達に、勉強に難しくなり、不安もたくさんあると思うけど、少しずつ慣れて、いい中学校生活を送ってほしいです。
- ・先日の入学式での校長先生のお話、さすが中学校の入学式だと思いました。保護者の私にも心に残るお話、ありがとうございました。これから3年間、お世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。
- ・クラスにも、学校にも慣れて、楽しい充実した学校生活を送ってくれるといいなと思います。
- ・小学校生活とは違い、親も子も戸惑うこともあります。少しずつ慣れていければと思います。大変なこともあるでしょうが、毎日が充実した日々を送れることを願っています。3年間宜しくお願いいたします。

- ・初めての制服・自転車通学・お友だち・・・とドキドキする毎日とは思いますが、中学校でたくさんのかを学び、成長していったほしいと思います。3年間、よろしくお願いいたします。
- ・丘山通信を初めて拝見し、しっかりとした学校経営方針を立てておられるのだなと理解しました。「A B C Dの法則」と「大切にしてほしい3つのこと」について実践していけるよう家庭でも導いていきたいです。
- ・ワクワク、ドキドキの入学式。中学生になること、とても楽しみにしていました。初めてのクラス分け、いつもの友達とは別々のクラスで不安気味でしたが、次の日には友達ができた嬉しそうに話してくれました。色々なことにチャレンジして楽しい中学校生活を送ってほしいです。
- ・いよいよ中学生活が始まりました。小学校とは環境も色々違うところもあると思いますが、周りの友達や先生方に力を借りながら慣れてほしいと思います。よろしくお願いいたします。
- ・期待と不安が半分半分の中学進学です。一進一退しながらも成長する子どもたちに、お力添えを何卒宜しくお願いいたします。
- ・お世話になっております。入学前は不安で緊張している様子でしたが、少しずつ新しいお友達もでき、楽しんで通えているように思います。先生方もとても優しいと安心していました。3年間、よろしくお願いいたします。
- ・ついに中学生活が始まりました。ブカブカの制服姿、とても良かったです！ 親としては不安もたくさんありますが、とにかく毎日を楽しんでくれたらと思います。頑張れ！！
- ・兄に引き続き、今年から妹がお世話になります。兄は中町中学校で過ごした3年間がとてもよかったらしく、もう一度、中学校生活を送りたいと言っています。妹も素敵なお友達や先生に出会い、いろいろな経験をして思い出をたくさん作ってほしいです。
- ・入学して、ときどきワクワクしながら通学しています。少しでも早く中学校での生活に慣れて、中学生らしく規律を守り、規則正しい日々を送ってほしいです。
- ・新しい制服を着て入学し、新しい生活が始まりました。小学校に比べて授業も5分長いし、教科ごとに先生も変わる。中学校生活始まったばかりですが、頑張りたいと思います。
- ・中1になり、制服姿を見て「大きくなったなあ～」と改めて思い、これからは頑張って仕事をしようと元気がでました。これからいろんなことが待っているけど、あまり口出しせず・・・(笑)応援しようと思います。これから3年間お世話になります。よろしくお願いいたします。

【2年生】

- ・仕事をする上で「A B C Dの法則」ととても大切なことだと思いました。学生の中に身につけて成長してほしいです。
- ・初めてのクラス替えに新しい担任の先生、しばらく緊張日々が続きそうです。少しずつ慣れていってください。「2年生、楽しかった！！」と3月に言えるよう、思い出をたくさん作ってね。勉強は毎日の積み重ねです。親もうるさく言いたくありません。何を優先すべきかしっかり考えてください。
- ・進級し、慢心せず初心を忘れずに、ひとつひとつ丁寧に素直に何事にも取り組んでもらいたいと願います。
- ・1年生があっという間に終わり、中学校生活も2年目です。部活に勉強により一層、力を入れて取り組んでほしいです。
- ・2年生に進級し、仲良かった友達とクラスが離れてしまったようですが、色々な友達と仲良く過ごしてくれることを願っています。勉強もどんどん難しくなると思いますが、しっかり先生方の話を聞いて、習得してほしいです。1年間、宜しくお願いします。
- ・2年生になり緊張と不安が少しあるようですが、楽しい1年間にしてほしいと思います。全力で取り組み、少しでも自分自身成長してくれたらと期待しています。
- ・新年度もどうぞよろしくお願いいたします。クラス替えもあり、先輩になったので新たな気持ちで4月スタートしました。楽しく学校生活を送りながら、受験を意識して学習面も努力してほしいと思います。
- ・見ました。新学年がはじまり、不安があった様ですが、楽しい1年にしてほしいと思います。学習面でももっと力を入れて頑張りたいと思います。
- ・中学生になって初めてのクラス替えに、ドキドキしていた息子ですが、初めて同じクラスになったお友だちと話ができた嬉んでいる姿を見ることができて、親として嬉しく思います。万博への校外学習もとても楽しみにしています。

- ・新しいクラスになり、先輩にもなり・・・、また、心新たになんぼっていいと思います。1年間、よろしくお願いいたします。
- ・2年生を元気に迎えることができ、とても嬉しく思います。勉強もクラブも自分のペースで、悔いの残らないように精一杯やり切ってほしいです。先生方やお友達にも引き続きお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

【3年生】

- ・あっという間に3年生になってしまいました。いよいよ受験生ということで、本人もプレッシャーを感じているようですが、頑張っけて乗り切っけてほしいです。
- ・大阪万博に修学旅行、とても楽しみにしています。思い出に残る旅になるように、楽しんで無事に元気に帰っけてほしいです。引率していただく先生方、お世話になります。よろしくお願いいたします。
- ・いよいよ3年生ですね。受験、悔いが残らないように頑張っけてほしいです。
- ・1年間、お世話になります。いよいよ最終学年。すべての行事が最後になるので、思い出に残る充実したものにしてほしいと思います。また、1年後、笑っけて次へ進めるように後悔のないように勉強に励んでほしいです。大阪万博や修学旅行、楽しみにしています。
- ・1年間、よろしくお願いいたします。最終学年、受験に向けて頑張っけてほしいです。
- ・あっという間に3年生になりました。楽しみにしていた修学旅行にいけるので、ワクワクしている様子です。受験生でもあるので、勉強もなんぼって、悔いのない1年にしてほしいです。とにかく楽しい1年にしてほしいです。
- ・あっという間に3年生！！ この1年もきっくとあっという間に過ぎていくと思います。子どもたちには部活総体)、受験と大きな目標に向けて頑張っけてほしいです。その中でも友だちの大切さを感じ、思い出に残る青春を楽しんでほしいです。今度もよろしくお願いいたします。
- ・校長先生の式辞にあった大切にしてほしい3つのことを意識して、学校生活を大切に楽しんでほしいです。3年生と1年生で子どもがお世話になります。よろしくお願いいたします。
- ・長期休み明け、心が不安定になることが多く心配していましたが、今回は頑張っけて始業式の日に登校してくれました。また、色々相談させてもらおうと思いますが、よろしくお願いいたします。
- ・いよいよ3年生です。部活も実践部も勉強も、一生懸命なんぼってほしいです。人生で一度きりの中学3年生、なんばれ。
- ・いよいよ最高学年になりました。今年は修学旅行に総体と、最後の思い出がたくさん作れることと思います。今年1年、よろしくお願いいたします。
- ・中学校生活最後の1年が始まりました。早々にテスト、校外学習、修学旅行と目白押しなので、心身共に健康的な生活が送れるよう見守りたいと思います。先生方には色々お世話になりますが、どうぞ宜しくお願いいたします。
- ・いよいよ3年生になりました。受験、総体の前に修学旅行に、今年は大阪万博に行けるようですので、友だちと楽しい思い出をたくさん作っけてほしいです。今年も先生方には大変お世話になりますが、よろしくお願いいたします。
- ・いよいよ中学生最後の1年、中町中学校として最後の1年が始まりました。卒業生の一人として淋しくもあり、ウン十年前の思い出がたくさん蘇っけてきます。子どもたちは、自分の進路に向けて、大変な1年になると思いますが、同時にめいっぱい中町中学校を楽しんでほしいです。子どもたちが毎日笑顔で学校生活を送れますよう、先生方には益々のご支援をお願いいたします。
- ・とうとう最高学年になりました。後悔ない1年にしてほしいと思います。
- ・A（当たり前のこと）B（バカにしないで）C（ちゃんとやるのが）D（できる人）。子どもにも私にも心に留めておきたい法則です。
- ・いつもありがとうございます。本年度もよろしくお願いいたします。年度初めからテストや行事が目白押しで、特に大阪万博への校外学習は、よくないウワサも耳にするので不安ですが、よろしくお願いいたします。
- ・最終学年が始まりました。目標を持って勉強など頑張っけてほしいです。
- ・いよいよ3年生！！。入学式では、最高学年の逞しい後ろ姿が、とてもカッコよかったです。目標に向かってできることを考え、コツコツと何事にも頑張っけてほしいです。